

令和7年度 横浜市南スポーツセンター事業計画書

1 施設の管理運営の基本方針

令和7年度より指定期間の4年目を迎えます。他の施設の施設運営で培った運営力や企業ノウハウにより、区民の一層の満足度向上を目指しております。

設置目的である、スポーツ、レクリエーション等の振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため、3ヶ月単位での定期教室を引き続き開催するほか、医療機関と提携したリハビリテーションの回復期を終了した維持期の方の受け入れを継続実施、各種イベント開催等に取り組み、年間利用人数 235,000 人、利用者満足度 90%を目標とします。

令和7年度 横浜市南スポーツセンター事業報告書

1 施設の管理運営の基本方針

令和7年度は、指定管理期間4年目の運営をいたしました。他の施設で培った運営力や起業ノウハウを発揮し、区民の満足度向上と利用者の増を目指した1年でした。

設置目的より、スポーツ、レクリエーション等の振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため、3ヶ月単位での定期教室を継続して開催いたしました。

また、医療機関との提携を遂行し、リハビリテーションの回復期を終了した維持期の方の受け入れを継続実施いたしました。スポーツ・レクリエーションフェスティバルやみなっちスポーツフェスタの実施を通じて地域の方にスポーツをするきっかけ作りを行い、利用者増に向けた取り組みを行いました。

空調新設工事で第1体育室は10月～2月まで使用中止期間としたため、全体の年間利用者は昨年度 293,418 名から今年度 210,948 名と前年比 71.9%でした。令和8年度からは第1体育室も冷房稼働する事ができ安全・快適な環境提供によりこれまで以上に多くの方の利用が見込まれます。

利用者アンケートは従来の紙による回答形式に加え、WEB形式のアンケートも行い、昨年の 114 名から 270 名と大きく増えより多くの利用者から回答をいただきました。

結果では、満足度を示すスタッフの対応への評価で、『良い』『大変良い』と回答した方の割合は、フロントが 75%、トレーニング室が 68%でした。研修などを通じて、さらに高い評価となるように、日々指導に努めてまいります。

2 基本方針を実施する為の目標及び実施策

1) 重点項目

- ・3ヶ月単位でのスポーツ教室の継続
- ・都度参加できるスポーツ教室の継続
- ・医療機関との提携からの利用者の向上
- ・パラスポーツの振興

(2) 目標

- ・年間利用人数 235,000 人
- ・3ヶ月単位でのスポーツ教室の延べ参加者人数 23,000 人
- ・都度参加できるスポーツ教室の延べ参加人数 10,000 人
- ・医療機関との提携からの年間利用者 10 名
- ・パラスポーツイベント・教室参加者 年間 100 名

2 基本方針を実施する為の目標及び実施策

(1) 重点項目

- ・3ヶ月4期間でスポーツ教室を開催いたしました。
- ・都度参加できるスポーツ教室も1年間実施いたしました。
- ・医療機関との提携を継続し1名のご利用がありました。

(2) 数値実績

- ・年間利用者 210,948 人
- ・3ヶ月単位でのスポーツ教室の延べ参加者人数 30,643 人 (前年度 40,178 人)
- ・都度参加できるスポーツ教室の延べ参加人数 19,393 人 (前年度 20,683 人)
- ・医療機関との提携からの年間利用者 1 名 (前年度 1 名)

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 公共性・公平性に基づいた利用の確保

ア 趣旨

横浜市南スポーツセンターの運営では、本施設の条例等の関連法令を遵守するよう施設運営いたします。私たちに判断できない特異なケースが発生した場合には、速やかに区と協議する等、その指示に基づき、利用者の平等な利用を確保します。

イ 具体的な取り組み内容（実施事項）

1	団体予約の優先順位の徹底をいたします。
2	スタッフ全員に対して、横浜市人権施策基本指針に基づいた人権研修をいたします。
3	スタッフ全員に対して、接客接客研修を実施いたします。
4	ウェブアクセシビリティ対応のホームページを導入いたします。
5	老若男女問わず、幅広い世代に合わせたスポーツ教室を提供いたします。
6	ホームページにて、施設の混雑情報の掲載をいたします。
7	障害者の利用を想定したユニバーサル防災訓練を実施いたします。

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 公共性・公平性に基づいた利用の確保

ア 趣旨

横浜市南スポーツセンターの運営では、本施設の条例等の関連法令を遵守するよう施設運営いたしました。私たちに判断できない特異なケースが発生した場合には、速やかに区と協議する等、その指示に基づき、利用者の平等な利用を確保しました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1	団体予約の優先順位の徹底をいたしました。
2	スタッフ全員に対して、横浜市人権施策基本指針に基づいた人権研修を実施しました。 開催日：9月16日(火) 対象25名
3	スタッフ全員に対して、接客接客を実施しました。 開催日：9月16日(火) 対象25名
4	ウェブアクセシビリティ対応のホームページを導入しました。
5	老若男女問わず、幅広い世代に合わせたスポーツ教室を提供しました。 3月末時点で事前受付教室は大人32教室、子供16教室、当日受付教室は大人19教室の合計67教室を開催しました。
6	ホームページにて、ネコの目システムを活用しトレーニング室の混雑情報を掲載しました。
7	スタッフ全員に対して、公共事業従事者研修(集合型・オンデマンド)を実施しました。 開催日：9月16日(火) 対象25名

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(2) 多言語化に関する取組

ア 趣旨

本施設周辺にも、横浜に拠点を構えるグローバル企業の就労者や、中華街や歓楽街の就労者が多数居住しています。

国籍も多岐に亘っており、多言語での対応が不可欠のため、この立地特性を理解した上で、一人でも多くの方が利用しやすい環境を作ります。

イ 具体的な取り組み内容（実施事項）

1	DreamTark を活用し、多言語化に対応いたします。
2	英語対応可能な職員は名札に「An English Speaker」を明記します。
3	館内の掲示物にイラストを活用し、外国人でも理解しやすい環境を構築いたします。
4	館内放送システムは、多言語での案内が可能なシステムを導入します。

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(2) 多言語化に関する取組

ア 趣旨

本施設周辺にも、横浜に拠点を構えるグローバル企業の就労者や、中華街や歓楽街の就労者が多数居住しています。

国籍も多岐に亘っており、多言語での対応が不可欠のため、この立地特性を理解した上で、一人でも多くの方が利用しやすい環境を作りました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1	DreamTark を活用し、多言語化に対応いたしました。
2	英語対応可能な職員は名札に「An English Speaker」を明記しました。
3	館内の掲示物にイラストを活用し、外国人でも理解しやすい環境を構築いたしました。
4	館内放送システムは、多言語での案内が可能なシステムを導入しました。

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(3) 障害者の利用支援に関する取組

ア 趣旨

本施設をご利用の障害者から社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明があった場合は、その実施に伴う負担が過重でないときは、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する横浜市職員対応要領」を参考に、合理的配慮の提供に努めます。

イ 具体的な取り組み内容（実施事項）

1	初級障害者スポーツ指導員資格を取得したスタッフを配置いたします。
2	障害をお持ちの方が施設を快適に利用頂けるよう、受付に筆談セットを設置します。
3	障害者用の駐車スペースを確保いたします。
4	障害者対応研修を実施し障害者へ合理的配慮の提供を行います。
5	施設のバリアフリー情報をホームページに掲載いたします。
6	障害者と健常者が共に楽しめるインクルーシブスポーツの体験・イベントを実施いたします。

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(3) 障害者の利用支援に関する取組

ア 趣旨

本施設をご利用の障害者から社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明があった場合は、その実施に伴う負担が過重でないときは、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する横浜市職員対応要領」を参考に、合理的配慮の提供に努めました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1	施設長が初級障害者スポーツ指導員資格を取得しました。
2	障害をお持ちの方が施設を快適に利用頂けるよう、受付に筆談セットを設置しました。
3	障害者用の駐車スペースを2台確保しました。
4	障害者対応研修を実施し障害者へ合理的配慮の提供ができる体制を整えました。 開催日：2月16日(月) 対象24名
5	施設のバリアフリー情報をホームページに掲載いたしました。
6	障害者と健常者が共に楽しめるインクルーシブスポーツの体験・イベントを2月11日(水)に開催しました。

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 利用者本位のサービス提供

ア 趣旨	
公の施設の管理運営を行う者として、利用者の要望・意見を積極的に収集し、的確に対応することが最も重要です。	
この考えの下、私たちは、様々な手法で利用者の要望・意見を把握することに努めます。	
この要望・意見を把握し、施設運営へ反映させる仕組みにより、利用者本位の運営を実施します。	
イ 具体的な取り組み内容（実施事項）	
1	利用者の要望・苦情を把握するため、施設内に「お客様の声 BOX」を設置し、声を届けやすい環境を整えます。
2	大会利用など、準備のために開館時間を早める等の柔軟な対応が求められるケースにおいて、通常開館時間よりも早い時間からの開館要望があった場合は、その時間について利用料金を徴収して開館する等の柔軟な対応を図ります。
3	初めて利用される方が、容易に利用方法を理解いただけるよう、受付に施設案内ブックを設置いたします。
4	対応フローを明確にした苦情処理マニュアルに基づき、適切な利用者対応を行います。
5	館内撮影に関するトラブルを未然に防止するため、館内掲示にて利用者への注意喚起を実施いたします。
6	施設の空き枠ボードを設置し利便性の向上とさらなる来館を促進いたします。

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 利用者本位のサービス提供

ア 趣旨	
公の施設の管理運営を行う者として、利用者の要望・意見を積極的に収集し、的確に対応することが最も重要です。	
この考えの下、私たちは、様々な手法で利用者の要望・意見を把握することに努めました。	
この要望・意見を把握し、施設運営へ反映させる仕組みにより、利用者本位の運営を実施しました。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	利用者の要望・苦情を把握するため、施設内に「お客様の声 BOX」を設置し、声を届けやすい環境を整えました。頂いたご意見に対しては必要に応じて個別回答、またはお客様の声回答掲示板に掲載しました。
2	大会利用など、準備のために開館時間を早める等の柔軟な対応が求められるケースにおいて、通常開館時間よりも早い時間からの開館要望があった場合は、開館 30 分前より大会関係者は入場いただき、スムーズな大会運営に協力しました。
3	初めてトレーニング室を利用される方が、容易に利用方法を理解いただけるよう、受付に施設案内ブックを設置しました。また、英語版も追加で用意しました。
4	対応フローを明確にした苦情処理マニュアルに基づき、適切な利用者対応を行いました。
5	館内撮影に関するトラブルを未然に防止するため、館内でのスマートフォンの取扱いについて館内掲示等で利用者に注意喚起を実施しました。
6	10 日間の施設の空き枠ボードを設置し日々更新を行い、利便性の向上とさらなる来館を促進いたしました。また、ホームページにおいても同様の施設空き情報を掲載しました。

4 施設の効用の最大限発揮について

(2) 広報・利用促進活動

ア 趣旨

わかりやすい広報活動を行うことを心掛け、様々な手段で広報を実施するメディアミックスにより、より多くの施設情報を発信します。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1	わかりやすく、親しみやすいパンフレット、チラシを作成することで、少しでも多くの方に興味・関心を持っていただき、本施設の利用を促します。
2	本施設独自の SNS を運用します。
3	地域情報誌等を活用し、施設で実施されるイベント等の情報を発信いたします。
4	施設前のポスターにより、トレーニング室内の画像を公開することにより、興味を持っていただき、利用を促します。
5	地域情報誌を活用して本施設の魅力を多くの方に届けます。

4 施設の効用の最大限発揮について

(2) 広報・利用促進活動

ア 趣旨

わかりやすい広報活動を行うことを心掛け、様々な手段で広報を実施するメディアミックスにより、より多くの施設情報を発信しました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1	わかりやすく、親しみやすいパンフレット、チラシを作成することで、少しでも多くの方に興味・関心を持っていただき、本施設の利用を促しました。 また、英語版のチラシも用意しました。
2	本施設独自の SNS (X) にて定期的に施設情報の発信を行いました。
3	地域情報誌(タウンニュース)を活用し、施設で実施されるイベント等の情報を発信しました。
4	施設前のポスターにより、トレーニング室内の画像を公開することにより、興味を持っていただき、利用を促しました。
5	地域情報誌を活用して本施設の魅力を多くの方に届けました。 直近では、3月に第1体育室の空調新設の記事をタウンニュースに掲載しました。

4 施設の効用の最大限発揮について

(3) スポーツ教室等の計画

ア 趣旨	
横浜市スポーツ推進計画のアンケートをもとに、初心者の方から継続・定着へ向けてのステップを用意し、誰もが参加しやすい環境を提供します。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	昨年度実施の教室を継続開講し、既存利用者が参加しやすい環境を整えます。
2	地域に根付いた事業を行うために実施した本施設周辺のマーケット分析に基づき、地域特性を捉えた計画とします。
3	子ども向けのダンスのニーズが高まっており、ヒップホップ・チアダンス等のダンス教室を継続して開講します。
4	スポーツを通じた親子のコミュニケーション機会の創出ができるよう、親子体操教室を継続して、開講します。
5	大人向けにバレトンなどの現在のトレンドを取り入れた教室継続して開催します。
6	高齢者向けに骨盤調整&ヨガストレッチ等の教室を継続して開催します。
7	社交ダンス・達筆・絵手紙等のカルチャー教室を継続して開催します。
8	横浜市スポーツ推進計画に基づくスポーツ教室を提供いたします。

4 施設の効用の最大限発揮について

(3) スポーツ教室等の計画

ア 趣旨	
横浜市スポーツ推進計画のアンケートをもとに、初心者の方から継続・定着へ向けてのステップを用意し、誰もが参加しやすい環境を提供しました。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	昨年度実施の教室を継続開講し、既存利用者が参加しやすい環境を整えました。
2	地域に根付いた事業を行うために実施した本施設周辺のマーケット分析に基づき、若年層～高齢者まで幅広くできる参加できる教室を用意しました。 3月末時点で事前受付教室は大人 32 教室、子供 16 教室、当日受付教室は大人 19 教室の合計 67 教室を開催しました。
3	子ども向けのダンスのニーズが高まっており、ヒップホップ・チアダンス等のダンス教室を継続して開講しました。尚、チアダンスはプロバスケットBリーグの横浜ビー・コルセアーズと業務委託契約を締結し講師を派遣いただいております。
4	スポーツを通じた親子のコミュニケーション機会の創出ができるよう、親子体操教室を継続して開講しました。
5	大人向けにバレトンなどの現在のトレンドを取り入れた教室継続して開催しました。 また、ピラティスは毎回定員を上回る申込をいただきました。
6	高齢者向けに骨盤調整&ヨガストレッチをはじめ、わくわく健康体操、はつらつ、意気揚々、頭すっきり体操、楽しく運動しようなどの教室を継続して開催しました。
7	社交ダンス・達筆への道・絵手紙等のカルチャー教室を継続して開催しました。
8	横浜市スポーツ推進計画の中の『新たなスポーツとの出会いの創出』に基づき、アメリカ発祥で近年日本でも人気のピククルボールのイベント・体験会を開催しました。尚、令和 8 年度からは現役日本代表選手がコーチを務める教室開講に繋げる事ができました。

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業の計画

ア 趣旨

自主事業として、新たな利用者獲得に向けたイベントやセミナー、各種プログラムの開催、館内スペースを有効活用した施策の展開等を進めてまいります。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1	幅広い年代の方にニーズがある肩こり・腰痛予防セミナーを開催いたします。
2	体組成計を設置し、無料で筋肉量や体脂肪等を測定できるようにいたします。
3	本施設周辺のウォーキングコースのマップを作成し、配布いたします。
4	有料貸出ロッカーの設置を継続して実施いたします。
5	高齢者の方向けの油圧式マシンを設置を継続いたします。
6	栄養面のサポートのため代表企業のオリジナルの健康飲料やサプリメントの販売を実施いたします。
7	災害時支援等の機能を備えた自動販売機を設置いたします。
8	レンタル用品を準備し、利用者の利便性向上を図ります。
9	大会開催時等、紙資料のコピーが必要な利用者に対し、コピーサービスを継続して実施いたします。

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業の計画

ア 趣旨

自主事業として、利用拡大に向け新たな利用者獲得に向けたイベントやセミナー、各種プログラムの開催、館内スペースを有効活用した施策の展開等をいたしました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1	幅広い年代の方にニーズがある肩こり・腰痛予防について、3月に足元から歩くバランスを整えて身体全体を整える『足の健康フェスタ』を開催し定員60名の方にご参加いただきました。
2	体組成計を設置し、スポーツの日や横浜開港記念日、スポーツフェスティバルなどに無料で筋肉量や体脂肪等を測定できるイベントを開催し、多くの方にご参加いただきました。
3	本施設周辺のウォーキングコースのマップを作成し、配布しております。コースは550M・1km・3kmの3種類のコースを用意しました。
4	有料貸出ロッカー110台の設置を継続して実施しました。3月末で79台ご利用いただいております。
5	高齢者の方向けの油圧式マシン設置を継続し、令和7年度は2台から4台に増設しました。
6	栄養面のサポートのため代表企業のオリジナルの健康飲料レナーやエクササイズウォーターを販売しました。
7	災害時支援等の機能を備えた自動販売機を1台設置しました。
8	シューズ、ラケット、ボール等、11種類のレンタル用品を準備し、利用者の利便性向上を図りました。
9	大会開催時等、紙資料のコピーが必要な利用者に対し、コピーサービスを継続して実施しました。

4 施設の効用の最大限発揮について

(5) 業務履行体制

ア 趣旨	
本施設の特徴をふまえ、スポーツ施設の運営及び維持管理の専門企業である 2 社による、シンプルでシームレスな業務分担を作成しました。この 2 社により、本業務に対する施設の効用を最大限に発揮し、指定期間の安定した運営をいたします。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	スポーツセンターのみならず、大岡地区センター、大岡地域ケアプラザの維持管理と、多種多様な業務が求められるにあたり、類似施設の経験を活かして定めた、管理運営責任者を中心とした指揮命令系統・責任体制の下、運営いたします。
2	南区及び共同事業体とは適宜、密なコミュニケーションを図り市・区の方針に沿った管理運営をいたします。
3	人員の配置においては、労働基準法等を遵守し、利用者サービスを最大限に発揮する人員数を配置し・ローテーション構成を行います。
4	受付においては、初めての方でも気軽に施設を利用できるよう、コンシェルジュ（施設案内人）の機能を持たせます。
5	維持管理においては、仕様書を遵守することはもちろん、延べ 20,000 人の有資格者が在籍する構成企業の専門資格を有した維持管理責任者による定期的な巡回・点検を行い、高い業務品質・水準を確保します。
6	代表企業においては、日常的な運営は本社運営管轄部門がサポートを行い、その他人事、総務等の関連部門がバックアップします。構成企業においては、横浜支店が本施設の業務を全面的にバックアップします。
7	本施設を市民の方々に快適にご利用頂けるよう、計画的にスタッフ向けの研修を行い、品質の向上に努めます。
8	代表企業は、施設内の安全対策を万全とするため、CPR（心肺蘇生法）・AED 操作研修を、全職員が受ける研修として位置づけ、実践してまいります。
9	代表企業では、発生する様々な事故を想定し、緊急時対応シミュレーション研修を行い、事故の未然防止から、事故発生時の安全確保・応急処置といった一連の流れを確認します。
10	公金を取扱う本事業における金銭の管理については、厳格な管理運用が求められることから、金銭管理研修を実施し、金銭授受のルール・帳票の運用方法・金銭管理方法等、本施設の運営に即したマニュアルを整備し、厳格に運用します。

4 施設の効用の最大限発揮について

(5) 業務履行体制

ア 趣旨	
本施設の特徴をふまえ、スポーツ施設の運営及び維持管理の専門企業である 2 社による、シンプルでシームレスな業務分担を作成しました。この 2 社が共同事業体を組成したことにより、本業務に対する施設の効用を最大限に発揮し、指定期間の安定した運営を行いました。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	スポーツセンターのみならず、大岡地区センター、大岡地域ケアプラザの維持管理と、多種多様な業務が求められるにあたり、類似施設の経験を活かして定めた、管理運営責任者を中心とした指揮命令系統・責任体制の下、運営いたしました。
2	南区及び共同事業体とは適宜、密なコミュニケーションを図り市・区の方針に沿った管理運営を実施しました。
3	人員の配置においては、労働基準法等を遵守し、利用者サービスを最大限に発揮する人員数を配置し・ローテーション構成を行いました。
4	受付においては、初めての方でも気軽に施設を利用できるよう、コンシェルジュ（施設案内人）の機能を持たせました。
5	維持管理においては、仕様書を遵守することはもちろん、延べ 20,000 人の有資格者が在籍する構成企業の専門資格を有した維持管理責任者による定期的な巡回・点検を行い、高い業務品質・水準を確保しました。
6	代表企業においては、日常的な運営は本社運営管轄部門がサポートを行い、その他人事、総務等の関連部門がバックアップしました。構成企業においては、横浜支店が本施設の業務を全面的にバックアップしております。
7	本施設を市民の方々に快適にご利用頂けるよう、計画的にスタッフ向けの研修を行い、品質の向上に努めます。令和 7 年度は接客接客研修、人権研修、公共事業従事者研修、コンプライアンス研修、個人情報理解度テストなど定期的に行いました。
8	代表企業は、施設内の安全対策を万全とするため、CPR（心肺蘇生法）・AED 操作研修を、全職員が受ける研修として位置づけ、実践しました。
9	代表企業では、発生する様々な事故を想定し、緊急時対応シミュレーション研修を行い、事故の未然防止から、事故発生時の安全確保・応急処置といった一連の流れを確認しました。また、地区センター、ケアプラザと 3 館合同での防災訓練を 2 回（9 月・2 月）開催しました。
10	公金を取扱う本事業における金銭の管理については、厳格な管理運用が求められることから、金銭管理研修を実施し、金銭授受のルール・帳票の運用方法・金銭管理方法等、本施設の運営に即したマニュアルを整備し厳格に運用した結果、金銭事故はゼロでした。

5 本市の重要施策を踏まえた取組について

(1) 個人情報保護市の重要施策を踏まえた取組

ア 趣旨	
個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注など、本市の重要施策をふまえた取り組みを推進いたします。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	個人情報、事務所内の施錠可能かつ視認不可能な書庫・キャビネットに保管し、文書保存期間が到来したら速やかに廃棄します。また、キャビネットに関しても、鍵管理台帳を作成するとともに、金庫鍵取扱研修を受講した職員のみが解錠できる運用とし、三重の管理体制を構築します。
2	研修を通じて、全職員に秘密の保護に関する重要性を認識させ、万全の体制で確実な業務履行をお約束します。
3	代表企業は全職員に対し、オンラインでの個人情報保護理解度テストを年に1回実施し、施設内の個人情報保護状況の確認を実施しています。
4	業務の履行にあたっては、「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」等の趣旨に則り、独自の情報公開規程を策定し、全職員に徹底を行うほか、施設のホームページ上に、情報公開規定を掲載し、開かれた施設運営に努めます。
5	本施設の情報、区民の共有財産と認識し、実施した研修内容や修繕報告・イベント等の運営状況を施設内で掲示します。
6	SDGs 先進都市の横浜市活動に則り、施設内にSDGsの17の目標を掲示し、普及啓発を図ります。
7	職員のみならず、地域住民にも積極的に参加の呼びかけを行い、協働での地域清掃を実施し、地域の美化・地域との絆の強化に努めます。
8	メーカー及び専門業者による点検が必要な業務や、作業のクオリティが損なわれずにコスト削減へと繋がる業務は、信頼性のある業者に外部委託を行います。また、これらの条件に合致した上で、区内業者の育成及び区内経済の活性化を図るため、協力を同意頂いている地域団体とも連携を図りながら、優先的に区内業者を活用します。
9	市と方向性を合わせるべく、市の掲げる職員行動基準を事務所内に掲示し、本施設の職員に徹底します。

5 本市の重要施策を踏まえた取組について

(1) 個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注など、本市の重要施策を踏まえた取組

ア 趣旨	
個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注など、本市の重要施策をふまえた取り組みを推進いたしました。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	個人情報、事務所内の施錠可能かつ視認不可能な書庫・キャビネットに保管し、文書保存期間が到来したら速やかに廃棄しました。また、キャビネットに関しても、鍵管理台帳を作成するとともに、金庫鍵取扱研修を受講した職員のみが解錠できる運用とし、三重の管理体制を構築しました。
2	研修を通じて、全職員に秘密の保護に関する重要性を認識させ、万全の体制で確実な業務履行としました。
3	代表企業は全職員に対し、オンラインでの個人情報保護理解度テストを年に4回実施し、施設内の個人情報保護状況の確認を実施しました。
4	業務の履行にあたっては、「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」等の趣旨に則り、独自の情報公開規程を策定し、全職員に徹底を行うほか、施設のホームページ上に、情報公開規定を掲載し、開かれた施設運営に努めました。
5	本施設の情報、区民の共有財産と認識し、実施した研修内容や修繕報告・イベント等の運営状況を施設内で掲示しました。
6	SDGs 先進都市の横浜市活動に則り、施設内にSDGsの17の目標を掲示し、普及啓発を図りました。
7	職員のみならず、地域住民にも積極的に参加の呼びかけを行い、ジョギングとごみ拾いを同時に行うプロキングを実施しました。
8	メーカー及び専門業者による点検が必要な業務や、作業のクオリティが損なわれずにコスト削減へと繋がる業務は、信頼性のある業者に外部委託を行いました。また、これらの条件に合致した上で、区内業者の育成及び区内経済の活性化を図るため、協力を同意頂いている地域団体とも連携を図りながら、優先的に区内業者を活用しました。
9	市と方向性を合わせるべく、市の掲げる職員行動基準を事務所内に掲示し、本施設の職員に徹底しました。

6 管理運営経費について

(1) 利用料金等収入増及び経費縮減への取組み

ア 趣旨

ソフト面・ハード面をより強化することにより、利用料金収入の増をはかり、水光熱を中心に無駄をなくすオペレーションを実施し、経費縮減をはかります。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1	弊社の運営する他施設でも大人気のレズミルズプログラムやヨガ教室、子ども向けダンス教室等を継続開催いたします。プロスポーツチームによるフットサル・バスケットボール・チアダンス教室も継続して開催し、地域のスポーツ振興に貢献します。
2	計画的に予防保全を実施し、定期的なメンテナンスを行うことで施設がもつ機能を最大限利用し、予算及び環境負荷の低減化を図ります。
3	①CO2 排出抑制、②排出污水の水質管理、③廃棄物削減、④紙類の削減に取組み、ライフサイクルコストの削減、省エネへの取組を行います。
4	トレーニング室においては、代表企業の職員が機器の日常点検を強化し、不備・不具合箇所の早期発見に努め、ライフサイクルコストの削減を図ります。

6 管理運営経費について

(1) 利用料金等収入増及び経費縮減への取組

ア 趣旨

ソフト面・ハード面をより強化することにより、利用料金収入の増をはかり、水光熱を中心に無駄をなくすオペレーションを実施し、経費縮減をはかりました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1	弊社の運営する他施設でも大人気のレズミルズプログラムやヨガ教室、子ども向けダンス教室等を継続開催しました。プロスポーツチームによるフットサル・バスケットボール・チアダンス教室も継続して開催し、地域のスポーツ振興に貢献しました。
2	計画的に予防保全を実施し、定期的なメンテナンスを行うことで施設がもつ機能を最大限利用し、予算及び環境負荷の低減化を図りました。
3	① CO2 排出抑制、②排出污水の水質管理、③廃棄物削減、④紙類の削減に取組み、ライフサイクルコストの削減、省エネへの取組を行いました。
4	トレーニング室においては、代表企業の職員が機器の日常点検を強化し、不備・不具合箇所の早期発見に努め、ライフサイクルコストの削減を図りました。

6 管理運営経費について

(2) 施設の課題等に応じた費用配分

ア 趣旨

施設の課題を把握したうえで、利用者サービスを一層向上させるため、総収入の中から適切な費用を予算化いたします。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1	代表企業・構成企業の類似施設のノウハウを活用した、効率的かつ効果的な人員配置とし、必要なポストに適切な人員を配置いたします
2	地元雇用を行うことで、給与以外の通勤費等のコストが抑えられ、経費の縮減に貢献します。
3	定期的に電力需給会社の見直しを図り、電気料金の削減をはかります。

6 管理運営経費について

(2) 施設の課題等に応じた費用配分

ア 趣旨

施設の課題を把握したうえで、利用者サービスを一層向上させるため、総収入の中から適切な費用を予算化いたします。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1	代表企業・構成企業の類似施設のノウハウを活用した、効率的かつ効果的な人員配置とし、必要なポストに適切な人員を配置しました。
2	地元雇用を行うことで、給与以外の通勤費等のコストが抑えられ、経費の縮減に貢献しました。3月末時点で横浜市在住の職員は100%です。
3	令和7年9月に複数社の電気料金の見積もりを取得し最安値の電力需給会社に変更しました。また地区センター、ケアプラザと3館合同での省エネの取組みを行い電気・ガス・水道の適正使用、削減に取り組みました。

6 管理運営経費について

(3) 適正な委託・調達・雇用

ア 趣旨

第三者委託を含め、取引の開始にあたっては、法令遵守を最低限の管理点としています。さらに、これらの条件に合致した上で、市内業者の育成及び市内経済の活性化を図るため、可能な限り、市内業者を活用します。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1	市内企業を優先することを念頭に仕様基準を満たしかつ安価な企業を採用することとしています。ただし、やみくもな削減による第三者委託先の収益悪化に繋がらないよう配慮します。
2	第三者委託先との定期的な打合せを行い、業務実施⇒業務管理・指導⇒実施報告⇒業務監査・指導のサイクルを徹底し、スムーズな管理運営に努めます。

6 管理運営経費について

(3) 適正な委託・調達・雇用

ア 趣旨

第三者委託を含め、取引の開始にあたっては、法令遵守を最低限の管理点としています。さらに、これらの条件に合致した上で、市内業者の育成及び市内経済の活性化を図るため、可能な限り、市内業者を活用しました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1	市内企業を優先することを念頭に仕様基準を満たしかつ安価な企業を採用しました。ただし、やみくもな削減による第三者委託先の収益悪化に繋がらないよう配慮しました。
2	第三者委託先との定期的な打合せを行い、業務実施⇒業務管理・指導⇒実施報告⇒業務監査・指導のサイクルを徹底し、スムーズな管理運営に努めました。

7 施設管理について

(1) メンテナンス及び環境保持・環境配慮

ア 趣旨	
私たちは、維持管理業務における優先順位を、4つのキーワード「あ（安心・安全）せ（清潔）か（快適）こう（効率）」と定めており、優先順位の明確化により、高品質な施設管理を行います。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	施設・設備の故障・異常・不具合の発生を未然に防ぐ「予防保全」を基本的な考え方とした維持管理業務を実施します。
2	構成企業では全社で「ISO9001 品質マネジメントシステム」の認証を取得しており、本施設の施設運転管理においても適用します。
3	経験・実績がある職員を維持管理責任者として配置します。また、緊急時には、構成企業のソリューションセンターより 24 時間 365 日対応できる体制が整っており、専門性の高い維持管理体制を確立いたします。
4	清掃業務責任者には、建築物環境衛生管理者又はビルクリーニング技能士の有資格者を配置し、清掃職員の教育を行います。
5	対象敷地内の植物、芝生の状態を良好に保つことはもちろん、敷地周りの緑地にも気を配り、快適な環境づくりに取り組めます。
6	運営・維持管理業務において使用する資機材、薬品について、環境に配慮したエコプロダクツや JIS マーク商品等の使用に努め、薬品類・ケミカル洗浄材等は MSDS を取得し、安全性を確認したうえで施設の環境及び利用者の健康に影響を与えないものを使用します。

7 施設管理について

(1) メンテナンス及び環境保持・環境配慮

ア 趣旨	
私たちは、維持管理業務における優先順位を、4つのキーワード「あ（安心・安全）せ（清潔）か（快適）こう（効率）」と定めており、優先順位の明確化により、高品質な施設管理を行いました。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	施設・設備の故障・異常・不具合の発生を未然に防ぐ「予防保全」を基本的な考え方とした維持管理業務を実施しました。
2	構成企業では全社で「ISO9001 品質マネジメントシステム」の認証を取得しており、本施設の施設運転管理においても適用しました。
3	経験・実績がある職員を維持管理責任者として配置しました。また、緊急時には、構成企業のソリューションセンターより 24 時間 365 日対応できる体制が整っており、専門性の高い維持管理体制を確立しました。
4	清掃業務責任者には、建築物環境衛生管理者又はビルクリーニング技能士の有資格者を配置し、清掃職員の教育を行いました。
5	対象敷地内の植物、芝生の状態を良好に保つことはもちろん、敷地周りの緑地にも気を配り、快適な環境づくりに取り組みました。 令和 7 年度は駐車場側の枝木の剪定を実施しました。
6	運営・維持管理業務において使用する資機材、薬品について、環境に配慮したエコプロダクツや JIS マーク商品等の使用に努め、薬品類・ケミカル洗浄材等は MSDS を取得し、安全性を確認したうえで施設の環境及び利用者の健康に影響を与えないものを使用しました。

7 施設管理について

(2) 修繕等への取組

ア 趣旨	
予防保全・予知保全の考えに基づいた修繕の実施により、本施設の利用を最大限確保しながら、最小コストで維持してまいります。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	発見された軽微な故障や修繕については、原則、即日修理を実施いたします。また、即日修理できない場合は修理ができるまで施設利用者にご迷惑がかからないよう応急的な処置を施すほか、交換可能な部材については予備品を確保し、迅速な対応ができるようにいたします。
2	指定期間の修繕費予算は、仕様を大きく上回る 6,600 千円を計上しています。限られた予算の中で、優先順位をつけたコントロールを行ってまいります。

7 施設管理について

(2) 修繕等への取組

ア 趣旨	
予防保全・予知保全の考えに基づいた修繕の実施により、本施設の利用を最大限確保しながら、最小コストで維持いたしました。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	発見された軽微な故障や修繕については、原則、即日修理を実施いたしました。また、即日修理できない場合は修理ができるまで施設利用者にご迷惑がかからないよう応急的な処置を施すほか、交換可能な部材については予備品を確保し、迅速な対応ができるようにいたしました。
2	指定期間の修繕費予算は、仕様を大きく上回る 6,600 千円を計上し 6,599 千円の修繕を実施しました。限られた予算の中で、優先順位をつけたコントロールを行いました。

8 安全管理について

(1) 平常時の体制

ア 趣旨	
機能が複数におよぶ施設の集合体である本館においては、多岐に亘る様々な維持管理業務を行う必要があるため、管理運営実績がある2社による体制で安全・安心の確保を行います。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	駐車場混雑時に影響のある大会、イベント情報の連携を行う他、館全体の防災訓練等は、大岡地区センター、大岡地域ケアプラザの館長と連携し、各施設の利用者が安全・安心に利用できる体制を整えます。
2	構成企業は、横浜市内に事業所があり、本施設までは車で約15分と非常に近い立地であることから、万が一の緊急時にも出動可能な体制を整えます。 運營業務の職員による有人巡回、機械警備、緊急時の対応と多方面から警備体制を構築し、効率的で効果的な警備を行います。
3	施設内及び施設周辺において、特に死角になりやすい場所等、犯罪に結びつきかねない箇所は、重点的に巡回し、防犯に努めます。
4	熱中症対策アドバイザーの認定者を配置し、熱中症予防を行い利用者の安全を守ります。

8 安全管理について

(1) 平常時の体制

ア 趣旨	
機能が複数におよぶ施設の集合体である本館においては、多岐に亘る様々な維持管理業務を行う必要があるため、管理運営実績がある2社による体制で安全・安心の確保を行いました。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	駐車場混雑時に影響のある大会、イベント情報の連携を行う他、館全体の防災訓練等は、大岡地区センター、大岡地域ケアプラザの館長と連携のうえ実施し、各施設の利用者が安全・安心に利用できる体制を整えました。
2	構成企業は、横浜市内に事業所があり、本施設までは車で約15分と非常に近い立地であることから、万が一の緊急時にも出動可能な体制を整えました。 運營業務の職員による有人巡回、機械警備、緊急時の対応と多方面から警備体制を構築し、効率的で効果的な警備を行いました。
3	施設内及び施設周辺において、特に死角になりやすい場所等、犯罪に結びつきかねない箇所は、重点的に巡回し、防犯に努めました。
4	施設責任者が熱中症対策アドバイザーの認定者を取得し、利用者への熱中症予防の啓蒙を図り、利用者の安全を守りました。

8 安全管理について

(2) 緊急時の体制

ア 趣旨	
緊急時の連絡体制については窓口を一本化し、区への報告体制を確立し、即座に連絡が取れる体制を構築します。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	横浜市の「指定管理者災害対応の手引き」を確認した上で、施設独自の緊急時対応マニュアル（危機管理マニュアル）を策定し、スポーツセンター共通で防災対策計画表を作成します。
2	事務所内に緊急連絡網を掲出し、緊急事態発生時には関連各署にもれなく迅速に報告できる体制を整えます。
3	南消防署と連携し火災シミュレーション・地震シミュレーション等、各災害を想定し、実効性の高い訓練を実施します。年1回は管轄消防署の立会いの下、防火避難訓練を実施します。訓練の講評や消火器の実習等消防署職員の方の指導を受けて精度を高め、地域の連携を深めることにより、素早い初動体制を構築します。
4	子どもを対象にした教室については、学校の休校時や警報発令時点で開催を中止する等の基準を設け、教室の中止連絡や、既に施設に到着した子どもは保護者への連絡をする等、安全に留意し対応します。
5	地域の避難所一覧、ハザードマップ、横浜市の危機管理室の防災情報Eメールサービス等を施設内に掲示し、利用者が有事の情報を入手できるよう提供します。

8 安全管理について

(2) 緊急時の体制

ア 趣旨	
緊急時の連絡体制については窓口を一本化し、区への報告体制を確立し、即座に連絡が取れる体制を構築しました。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	横浜市の「指定管理者災害対応の手引き」を確認した上で、施設独自の緊急時対応マニュアル（危機管理マニュアル）を策定し、スポーツセンター共通で防災対策計画表を作成しました。
2	事務所内に緊急連絡網を掲出し、緊急事態発生時には関連各署にもれなく迅速に報告できる体制を整えました。
3	南消防署と連携し火災シミュレーション・地震シミュレーション等、各災害を想定し、実効性の高い訓練を実施しました。令和7年度は管轄消防署との調整がつかず立会はありませんでしたが事前に訓練内容について相談を行い、訓練内容の充実化を図りました。
4	子どもを対象にした教室については、学校の休校時や警報発令時点で開催を中止する等の基準を設け、教室の中止連絡や、既に施設に到着した子どもは保護者への連絡をする等、安全に留意する対応を構築しました。
5	地域の避難所一覧、ハザードマップ、横浜市の危機管理室の防災情報Eメールサービス等を施設内に掲示し、利用者が有事の情報を入手できるよう提供しました。

9 地域との協力について

(1) 地域支援

ア 趣旨	
地域の皆様に様々な支援を行うことでスポーツ参加の機会が増えるように、貢献いたします。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	横浜市スポーツ施設条例施行規則第11条に基づき、知的障がいと判定を受けている方、身体障がい者手帳及び精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方は、事前に手帳を提示頂ければ、本人と介護者の個人利用について、利用料金を半額、駐車場利用料金の全額を免除します。
2	横浜市の取り組みに協力し、毎週土曜日に高校生以下への個人利用の開放利用を行います。
3	地域住民が多数参加するスポーツイベントである横浜マラソン大会の参加者への支援として、青葉スポーツセンターにて実績のある、マラソンに向けた身体づくりや正しいランニングフォームに関する講習・実技を本施設でも取り入れ、同様の支援を実施いたします。
4	南区内唯一の総合型地域スポーツクラブである「弘明寺くらぶ」と連携します。本施設で「弘明寺くらぶ」の広報や、成人向け体操会を実施します
5	地域住民の自主的な活動を支援するため、サークルの活動を紹介・支援し、各団体の活動を紹介するコミュニティボードを設置します。
6	神奈川県警警友会と安価で利用できる契約を締結し、県警職員の健康づくりに貢献いたします。
7	代表企業は南区スポーツ協会と地域におけるスポーツ振興の課題を協議し、その解決に向けて、双方の強みを活かした協働事業を展開し、区民のスポーツ振興に貢献します。
8	南区スポーツ協会の年間活動報告が、同協会のホームページに掲載されていますので、本施設のホームページにリンク設定し、積極的な広報活動への協力を行います。

9 地域との協力について

(1) 地域支援

ア 趣旨	
地域の皆様に様々な支援を行うことでスポーツ参加の機会が増えるように、貢献いたしました。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	横浜市スポーツ施設条例施行規則第11条に基づき、知的障害と判定を受けている方、身体障害者手帳及び精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方は、事前に手帳を提示頂ければ、本人と介護者の個人利用について、利用料金を半額、駐車場利用料金の全額を免除しました。
2	横浜市の取り組みに協力し、毎週土曜日に高校生以下への個人利用の開放利用を行いました。
3	地域住民が多数参加するスポーツイベントである横浜マラソン大会の参加者への支援として、マラソンに向けた身体づくりや栄養に関する情報提供を行い参加者の支援を実施しました。
4	南区内唯一の総合型地域スポーツクラブである「弘明寺くらぶ」と連携しました。本施設で「弘明寺くらぶ」の広報や、成人向け体操会を実施しました。
5	地域住民の自主的な活動を支援するため、サークルの活動を紹介・支援し、各団体の活動を紹介するコミュニティボードを設置し情報提供を行いました。
6	神奈川県警警友会と会員の施設利用料補助の契約を締結し、県警職員の健康づくりに貢献いたしました。
7	代表企業は南区スポーツ協会と地域におけるスポーツ振興の課題を協議し、その解決に向けて、双方の強みを活かした協働事業であるみなっちスポーツフェスタを2月に開催し多くの方に参加いただき、区民のスポーツ振興に貢献しました。
8	南区スポーツ協会の年間活動報告が、同協会のホームページに掲載されていますので、本施設のホームページにリンク設定し、積極的な広報活動への協力を行いました。

9 地域との協力について

(2) 地域連携・地域貢献

ア 趣旨	
地域との様々な連携を通して、地域の皆様がゆたかな生活を送れるよう貢献をいたします。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	周辺住民の皆様に必要な情報をお知らせする南区情報掲示板を館内に設置します。区の情報を紹介することで、区民サービスの認知度を高めるなど、地域団体の事業を支援いたします。
2	本施設は横浜市健康福祉局が実施する「濱ともカード」（65歳以上の市民優待サービス）の対象施設であることから、対象者は毎月5日と15日にトレーニング室利用の100円割引サービスを実施いたします。
3	横浜市では、地域のスポーツ振興のために活動できる人材を養成する「横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座」を実施されています。スポーツセンター職員が本講座に参加し、横浜市と目線を合わせたスポーツ振興に取り組めるような人材育成を行います。
4	防災訓練等、合同での職員研修にも積極的に取り組み、合築施設として一体感のある運営を目指します。
5	「保健活動推進員だより」を本施設に設置するほか、横浜市保健活動推進員の実施する事業に積極的に協力します。
6	地域住民の健康増進に向けて、近隣の医療機関との提携を図り、リハビリ利用等の幅広い地域住民の健康増進に貢献します。
7	職場体験として、区内中学校等の生徒受け入れに協力してまいります。体験した生徒には、修了証をお渡しし、達成感を味わっていただく演出を行います。
8	横浜市中期計画では、「まちの美化の推進」を掲げ、きれいなまちの推進のため、市民の主体的な美化活動等を進めています。本施設周辺の清掃活動を主体的に実施します。
9	地元の人的資源を活かし、積極的な雇用を行うとともに地域に密着したサービスの提供を目指します。
10	横浜市の障害者スポーツ・文化活動の支援拠点であるラポール上大岡と連携し、障害者の心身の健全な発達に寄与します。

9 地域との協力について

(2) 地域連携・地域貢献

ア 趣旨	
地域との様々な連携を通して、地域の皆様がゆたかな生活を送れるよう貢献をいたしました。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	周辺住民の皆様に必要な情報をお知らせする南区情報掲示板を館内に設置しました。区の情報を紹介することで、区民サービスの認知度を高めるなど、地域団体の事業を支援いたしました。
2	本施設は横浜市健康福祉局が実施する「濱ともカード」（65歳以上の市民優待サービス）の対象施設であることから、対象者は毎月5日と15日にトレーニング室利用の100円割引サービスを実施いたしました。
3	横浜市では、地域のスポーツ振興のために活動できる人材を養成する「横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座」を12月にボッチャ&モルックの講座を職員が受講しました。
4	合同防災訓練は年2回(9月/2月)に開催、2か月に1回の各館長による運営会議と担当者会議を開催、また合同イベントを年2回開催し合築施設として一体感のある運営を行いました。
5	「保健活動推進員だより」を本施設に設置するほか、横浜市保健活動推進員の実施する事業に積極的に協力しました。
6	地域住民の健康増進に向けて、近隣の医療機関との提携を図り、リハビリ利用等の幅広い地域住民の健康増進に貢献しました。
7	職場体験として、区内中学校(3校/12名)の生徒受け入れいたしました。体験した生徒には、修了証をお渡しし、達成感を味わっていただく演出を行いました。
8	横浜市中期計画では、「まちの美化の推進」を掲げ、きれいなまちの推進のため、市民の主体的な美化活動等を進めました。2月に地区センター、ケアプラザ職員と合同で本施設周辺の清掃活動を主体的に実施しました。
9	地元の人的資源を活かし、積極的な雇用を行うとともに地域に密着したサービスを提供しました。横浜市在住の職員は100%です。
10	横浜市の障害者スポーツ・文化活動の支援拠点であるラポール上大岡と連携しました。令和8年度での具体的取組について協議を行いました。

10 モニタリング計画について

(1) 自己評価・第三者評価

ア 趣旨	
自己評価・第三者評価を適切に実施することにより、より良い施設運営を実現いたします。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	職員によるミーティングを行い、各職員が改善提案を出し合い、施設運営のレベルアップに努めます。
2	本社運営管轄部門による月1回の巡回モニタリングにて、コンプライアンスを含め、継続的に改善に向けた確認・指導を行ってまいります。
3	事業計画書にて提案した事項について、履行チェック表による確認を行います。当初立てた計画に対して差異が生じていることはないか、その要因は何か、代替策はないか等、詳細に亘り、管理運営状況に関するチェックを行います。
4	施設内に「お客様の声BOX」を設置し、頂いたご要望・ご意見に関しては、毎日の職員ミーティングで共有し、1週間以内に回答を施設内の回答ボードに掲示してまいります。 また、年1回の利用者アンケートを実施し、利用者のお声を運営につなげます。
5	プログラム参加者への意見聴取を定期的実施し、いただいたご意見を参考に、3か月に1回の見直しを行います。
6	行政モニタリングが適切かつ効率的に実施できるよう、準備等を含めた全面的な区への協力はもちろん、いただいた結果の運営への反映を実施してまいります。

10 モニタリング計画について

(1) 自己評価・第三者評価

ア 趣旨	
自己評価・第三者評価を適切に実施することにより、より良い施設運営を実現いたしました。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1	全職員による全体ミーティングを年2回（9月・2月）行い、各職員が改善提案を出し合い、施設運営のレベルアップに努めました。
2	本社運営管轄部門による月1回の巡回モニタリングにて、コンプライアンスを含め、継続的に改善に向けた確認・指導を行いました。
3	事業計画書にて提案した事項について、履行チェック表による確認を行いました。当初立てた計画に対して差異が生じていることはないか、その要因は何か、代替策はないか等、詳細に亘り、管理運営状況に関するチェックを行いました。
4	施設内に「お客様の声BOX」を設置し、頂いたご要望・ご意見に関しては、毎日の職員ミーティングで共有し、1週間以内に回答を施設内の回答ボードに掲示しました。 また、年1回の利用者アンケートを実施し、令和7年度はWEBによるアンケートも行い前年を大きく上回る270名から回答をいただき、利用者のお声を運営につなげる事ができました。
5	プログラム参加者への意見聴取を定期的実施し、いただいたご意見を参考に、3か月に1回の見直しを行いニーズのあるピラティス教室の増設を行いました。
6	行政モニタリングが適切かつ効率的に実施できるよう、準備等を含めた全面的な区への協力はもちろん、いただいた結果の運営への反映を実施しました。

様式4 利用状況表(人数)

作成日: 令和8年5月24日

令和7年4月1日~令和8年3月31日

平日日数 234

土曜日数 50

日・祝日数 64

横浜市南スポーツセンター

ト レ ー ニ ン グ 室	区分	団体・個人合計			団体合計 人数	合計		平日		土曜		日・祝		個人合計 人数	合計		平日		土曜		日・祝	
		合計	一般	小人		一般	小人	一般	小人	一般	小人	一般	小人		一般	小人	一般	小人	一般	小人	一般	小人
		A	11,611	11,580		31											11,611	11,580	31	6,867	13	2,235
B	5,507	5,493	14										5,507	5,493	14	3,235	1	1,080	3	1,178	10	
C	6,521	6,504	17										6,521	6,504	17	4,026	3	1,113	4	1,365	10	
D	6,176	6,144	32										6,176	6,144	32	3,506	26	1,220	2	1,418	4	
E	6,825	6,808	17										6,825	6,808	17	4,454	16	1,154	0	1,200	1	
F	3,492	3,489	3										3,492	3,489	3	2,347	3	585	0	557	0	
深夜																						
小計	40,132	40,018	114										40,132	40,018	114	24,435	62	7,387	12	8,196	40	

総 合 計	合計人数	一般	小人	団体 合計	合計		平日		土曜		日・祝		個人 合計	合計		平日		土曜		日・祝	
					一般	小人	一般	小人	一般	小人	一般	小人		一般	小人	一般	小人				
					160,912	#####	40,279	109,427	71,321	38,106	27,841	5,117		11,726	8,800	31,754	24,189	51,485	49,312	2,173	28,900

※一般: 高校生以上

※小人: 中学生以下

様式5 種目別利用者数

令和7年4月1日～令和8年3月31日

令和8年5月24日

横浜市南スポーツセンター

種目	団体数	団体人数			個人人数			計
		一般	小人	小計	一般	小人	小計	
バドミントン	617	10,150	246	10,396	3,846	717	4,563	14,959
卓球	86	3,276	159	3,435	5,378	1,324	6,702	10,137
バレーボール	139	3,510	299	3,809	0	0		3,809
バスケットボール	614	16,583	23,791	40,374	0	0		40,374
体操・エアロビクス	337	5,299	261	5,560	0	0		5,560
武道	254	6,347	5,527	11,874	0	0		11,874
ウェイトリフティング	0	0	0		0	0		
トレーニング	0	0	0		40,032	114	40,146	40,146
弓道	1	15	0	15	0	0		15
ダンス	1,769	17,630	2,236	19,866	0	0		19,866
水泳	0	0	0		0	0		
インラインスケート	0	0	0		0	0		
フットサル	250	2,269	895	3,164	0	0		3,164
テニス	2	11	10		0	0		
ウォーキング	1	6	8		0	0		
その他	382	6,058	4,248	10,306	0	0		10,306
合計	4,452	71,154	37,680	108,799	49,256	2,155	51,411	160,210

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

様式 7

施設名 横浜市南スポーツセンター

託児事業実績報告

令和7年4月1日～令和8年3月31日

令和8年5月24日

No.	事業内容	対象年齢	場所	回数	託児利用料 (1人/時間)	託児利用 人数※1	合計(円) ※2	託児依頼先 ※3	延べ託児 従事者数
	実施無し								

※1 開催当日、託児を利用した実人数（出席者）

※2 託児利用料は1期分を一括前納のため、合計金額は「申込者数×単価×回数」

※3 依頼先団体の正式名称を記入

様式8 教室別参加者数

令和7年4月1日～令和8年3月31日

作成日：令和8年5月24日

横浜市南スポーツセンター

教室名	定期/当日	回数	一般	小人	総合計
骨盤矯正 & ヨガストレッチ	定期	42	549	0	549
バレトン	定期	45	666	0	666
気功	定期	44	1,399	0	1,399
太極拳	定期	35	1,835	0	1,835
やさしい筋力バランスUP	定期	41	1,794	0	1,794
朝のバドミントン	定期	18	521	0	521
夜のバドミントン	定期	18	526	0	526
卓球①	定期	18	510	0	510
卓球②	定期	18	729	0	729
金曜卓球	定期	18	654	0	654
達筆への道	定期	23	308	0	308
絵手紙	定期	19	81	0	81
頭すっきり体操	定期	40	1,037	0	1,037
意気揚々	定期	41	1,393	0	1,393
楽しく運動しよう	定期	44	751	0	751
はつらつ	定期	41	2,064	0	2,064
基礎体力づくり	定期	0	0	0	0
エンジョイ	定期	42	1,239	0	1,239
フラダンス	定期	45	994	0	994
フラメンコ	定期	42	374	0	374
初めての社交ダンス	定期	0	0	0	0
木曜ベリーダンス	定期	49	642	0	642
金曜ベリーダンス	定期	49	307	0	307
親子体操	定期	45	552	552	1,104
ジュニアヒップホップ	定期	44	0	494	494
ヒップホップダンス	定期	44	0	417	417

様式8 教室別参加者数

令和7年4月1日～令和8年3月31日

作成日：令和8年5月24日

横浜市南スポーツセンター

教室名	定期／当日	回数	一般	小人	総合計
ジュニアバレエ	定期	43	0	481	481
幼児体操（年中）	定期	38	0	591	591
幼児体操（年長）	定期	38	0	610	610
入門！体育塾	定期	42	0	579	579
わくわく健康体操	定期	28	916	0	916
調整骨盤ピラティス9	定期	41	728	0	728
調整骨盤ピラティス10	定期	41	700	0	700
幼児フットサル	定期	18	0	120	120
ジュニアフットサル	定期	18	0	326	326
少年フットサル	定期	18	0	648	648
木曜ピラティス	定期	41	566	0	566
火曜キッズチアダンス	定期	40	0	215	215
火曜ジュニアチアダンス	定期	40	0	187	187
水曜キッズチアダンス	定期	42	0	451	451
水曜ジュニアチアダンス	定期	42	0	132	132
キッズバスケットボール	定期	42	0	697	697
ジュニアバスケットボール	定期	42	0	842	842
アフタヌーンヨガ	定期	46	495	0	495
水曜ピラティス	定期	37	409	0	409
骨盤調整&ヨガストレッチ14	定期	42	562	0	562
火曜モーニング	当日	46	966	0	966
水曜モーニング	当日	47	1,293	0	1,293
木曜タイム	当日	47	1,764	0	1,764
金曜モーニング	当日	47	713	0	713
ZUMBA19	当日	43	489	0	489
ZUMBA9	当日	46	1,341	0	1,341

様式8 教室別参加者数

令和7年4月1日～令和8年3月31日

作成日：令和8年5月24日

横浜市南スポーツセンター

教室名	定期/当日	回数	一般	小人	総合計
ZUMBA10	当日	48	1,564	0	1,564
リフレッシュヨガ	当日	48	1,552	0	1,552
フィットネスヨガ	当日	44	1,812	0	1,812
からだスッキリヨガ	当日	43	657	0	657
マインドフルネス系ヨガ	当日	43	921	0	921
バスケットボール・タイム	当日	19	692	0	692
バレーボール・タイム	当日	20	631	0	631
太極拳タイム	当日	38	1,305	0	1,305
ちょこっとエクササイズ	当日	44	690	0	690
ボディコンバット45（水曜）	当日	44	578	0	578
ボディコンバット45（土曜）	当日	48	1,206	0	1,206
ボディコンバット45（火曜）	当日	34	415	0	415
ボディコンバット45	体験	0	0	0	0
ピククルボール	体験	3	71	0	71
コアクロス	体験	0	0	0	0
ボッチャ体験会	体験	5	0	0	0
走り方教室（低学年）	当日	5	0	0	0
ボールとトモダチ教室	当日	5	0	0	0
走り方教室（高学年）	当日	0	0	0	0
リラクゼーションヨガ	当日	49	733	0	733
ストレッチ（体験）	体験	0	0	0	0
合計		2,420	42,694	7,342	50,036

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

収支決算書

1 総括表

(1)収入

(千円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	決算小計	予算(A)	補正額(B)	予算現額 (A+B)	予算 達成率	備考
①指定管理料	10,822	10,822	10,822	19,923	52,388	43,287	7,572	50,859	103%	横浜市より(物価スライド補正額:881,000円、賃金水準スライド補正額:640,000円、第1体育室工事休館補正額7,572,034円)
②施設運営収入 (A)	20,036	18,298	14,634	16,222	69,189	91,619	0	91,619	76%	
項目										
利用料金収入	5,295	5,308	3,714	4,600	18,918	28,187			67%	
<u>利用料金収入(駐車場)</u>	2,407	1,791	1,375	1,795	7,368	9,235		9,235	80%	
スポーツ教室等事業収入	11,561	10,398	9,050	9,269	40,278	54,197		54,197	74%	
文化系教室収入	0	0	0	0	0	0		0	#DIV/0!	
託児事業収入	0	0	0	0	0	0		0	#DIV/0!	
広告業務収入	0	0	0	0	0	0		0	#DIV/0!	
その他	773	801	494	558	2,626	0		0	#DIV/0!	
③自主事業による収入	95	93	57	67	312	1,303	0	1,303	24%	
項目										
スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	0	0	0			0	#DIV/0!	
飲食事業	0	0	0	0	0			0	#DIV/0!	
物販事業	95	93	57	67	312	1,303		1,303	24%	
利用料金収入(時間外)	0	0	0	0	0			0	#DIV/0!	
<u>利用料金収入(駐車場)(時間外)</u>	0	0	0	0	0			0	#DIV/0!	
その他	0	0	0	0	0	0		0	#DIV/0!	
合計(②+③)	20,130	18,391	14,691	16,289	69,501	92,922	0	92,922	75%	

(2)支出

(千円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	決算小計	令和7年度	補正額(B)	予算現額 (A+B)	予算 達成率	備考
④維持管理運営費用 (B)	27,587	29,192	26,663	27,575	111,018	132953	1529	134482	83%	※年度中の予算補正等により、物価変動分が当年度の指定管理料に反映(上乗せ)された場合は、実際に充当した科目(人件費以外)に充当分を説明欄に記入して報告してください。 例)物価スライド充当分:補正額xxxx
項目										
人件費	10,878	10,699	9,988	9,459	41,023	38249	648	38,897	105%	(賃金水準スライド充当分:補正額648,000円)
修繕費	198	1,365	1,783	3,254	6,599	6600	61	6,661	99%	
設備管理費・保安警備費	2,110	2,110	2,110	2,110	8,441	5921	55	5,976	141%	
備品購入費・消耗品費	629	530	464	453	2,076	5264	49	5,313	39%	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	345	345	344	342	1,376	1060	10	1,070	129%	
広報費・印刷製本費	17	17	17	17	66	1800	17	1,817	4%	
光熱水費・燃料費	3,333	4,459	3,692	2,685	14,168	15834	147	15,981	89%	
保険料	129	111	93	112	445	2512	23	2,535	18%	
使用料・賃借料	1,428	1,428	1,428	1,428	5,711	9735	91	9,826	58%	
委託料・謝金	5,328	5,066	3,915	4,145	18,454	28494	265	28,759	64%	(物価スライド充当分:補正額881,000円)
公租公課	670	670	670	670	2,679	6974	65	7,039	38%	
旅費	4	0	0	6	10	26	0	26	38%	
会議滞在費	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	
通信運搬費	78	76	86	81	321	438	4	442	73%	
支払手数料	269	273	265	326	1,132	1329	12	1,341	84%	
会費及び負担金	0	0	0	0	0	123	1	124	0%	
事務経費本部分	1,950	1,840	1,607	2,281	7,679	6960	65	7,025	109%	
その他	221	204	204	208	837	1634	15	1,649	51%	
⑤自主事業による経費	78	38	26	34	177	1061	0	0	#DIV/0!	
項目										
スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	0	0	0				#DIV/0!	
飲食事業	0	0	0	0	0	150			#DIV/0!	
物販事業	78	38	26	34	177	911			#DIV/0!	
その他	0	0	0	0	0				#DIV/0!	
合計(④+⑤)	27,665	29,230	26,690	27,610	111,194	134014	1529	134482	83%	

(3)収支差額(自主事業除く)

(千円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	決算小計	予算(A)	補正額(B)	予算現額 (A+B)	備考
収支差額= (収入(①+②) - 支出(④))	3,270	-72	-1,208	8,569	10,559	1,953	6,043	7,996	

収支決算書

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計 (A)			69,189
利用料金収入			18,919
項 目	第1体育室(団体)		2,839
	第2体育室(団体)		1,020
	第3体育室(団体)		1,335
	研修室(団体)		866
	テニスコート(団体)		
	弓道(団体)		
	体育室(個人)		0
	トレーニング室(個人)	回数券4,078,087円/都度利用トレ室8,129,109円 その他129,804円	12,337
	弓道(個人)		
	付帯設備利用料金		522
利用料金収入(駐車場)			7,368
スポーツ教室等事業収入			40,278
文化系教室収入			0
託児事業収入			
広告業務収入			
その他		レンタル品:265,958円 インボディ:82,823円 契約ロッカー:514,441円 自販機1,556,652円 その他207,004円	2,626

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

3 指定管理・支出の部

		積算内訳	合計金額 (千円、税込み)
合計	(B)		111,018
項 目	人件費		41,023
	(給与・賃金)	給与・時間外・賞与 社員12,309,213円 / アルバイト24,267,284円	36,576
	(社会保険料)	法定福利費 社員2,054,905円 アルバイト224,838円	2,279
	(通勤手当)	社員430,622円 アルバイト1,235,053円	1,666
	(健康診断費)		0
	(勤労者福祉共催掛金)		0
	(退職給付引当金繰入額)	確定拠出年金441,100円/前払退職金61,600円	503
	修繕費		6,599
	(駐車場に係るもの)		0
	(その他)		6,599
	設備管理費		8,140
	保安警備費		301
	備品購入費		0
	消耗品費		2,076
	(駐車場に係るもの)		0
	(その他)	宮業用消耗品費1,493,745円 レンタル料409,985円 事務用備品費他172,200円	2,076
	外構・植栽管理費		617
	廃棄物処理費		759
	広報費	ネコの目システム66,000円	66
	印刷製本費		0
光熱水費		14,168	
(電気)		9,424	
(ガス)		1,847	
(水道)		2,898	
燃料費		0	
保険料		445	

収支決算書

3 指定管理・支出の部

	積算内訳	合計金額 (千円、税込み)
(施設賠償責任保険)	施設賠償保険 46,708円 受託者賠償保険 4,400円	51
(火災保険・自動車保険)	火災保険 1,764円 昇降機保険 1,884円	4
(その他)	団体補償制度保険 156,240円 入場者保険 233,595円	390
使用料・賃借料		5,711
(市への支払)	行政財産目的外使用料	151
(リース料)	リース料 5,560,000円	5,560
(その他)		0
委託料		0
(駐車場に係るもの)		0
(その他)		0
謝金	講師委託料 1,845,383円	18,454
公租公課費		2,679
(事業所税)	事業所税 26,792,130円	2,679
(消費税)		
(印紙税)		
(その他)		
旅費	研修・会議交通費 9,973円	10
会議賄い費		
通信運搬費	電話等通信費287,540円 運送費 32,593円	321
支払手数料	ローン手数料 136,476円	1,132
会費及び負担金		0
(職員等研修費)		
(その他)		
事務経費本部分	本社費	7,679
その他	減価償却費 280,850円 レズミルスロイヤリティ 165,000円 保守料 380,600円 その他8,455円	837

※1 次の例を参考に記載してください。
 人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など
 ※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			312
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業		0
	物販事業	商品売上(ドリンク)	312
	利用料金収入(時間外)		0
	利用料金収入(駐車場)(時間外)		0
	その他		0

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			177
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業		0
	物販事業	商品販売(ドリンク原価)	177
	その他		0

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。